

あいあいあい

生活協同組合
COOP あいコープみやぎ
発行
生活協同組合あいコープみやぎ理事会
仙台市宮城野区日の出町3丁目4番17号
TEL. 022-284-7241 FAX. 022-284-6973
<http://www.mamma.coop>



ながめやま牧場（山形県飯豊町）

7月1日 デビュー！ 放牧パスちゃん牛乳

あいコープは、ヘアニマルウエルフェア、地域循環型の持続可能な酪農という考え方で一致する、ながめやま牧場との交流を重ねてきました。このたび、牧場を経営する山形県酪農協、パスチャライズ殺菌設備を持つ牛乳工場である奥羽乳業、あいコープみやぎの3者で、ながめやま牧場の原乳を使った『放牧パスちゃん牛乳』を7月から供給することで合意に達しました。

本来、牛は草地で群れ、自由に草を食べ、子を産み、乳を出す草食動物です。酪農とは、人間が食べられない草を牛が食べ、乳にしてもらう営みです。しかし現状は、牛舎に繋がれ、輸入トウモロコシや大豆カス等の穀物主体の濃厚飼料で大量の牛乳を生産させられています。このたび提携する、ながめやま牧場は広大な牧草地を持ち、冬季以外は常時放牧を基本とし、土に根ざした酪

農本来の姿を取り戻すへ放牧酪農を実践しています。市場では牛乳の濃さ（乳脂肪分）が追求されていますが、本来牛乳の風味や甘みは草地の状態で変化し、季節と共に移り変わるものなのです。

このような実践が認められ、ながめやま牧場は放牧畜産基準認証制度に基づく『放牧酪農実践農場』の認証を取得しました。日本でもまだ23農場（北海道以外では9農場）しか受けていない厳しい認証です。

残念ながら牛乳の消費量は年々減少しています。ながめやま牧場で日本のへ放牧酪農を育てるために、『放牧パスちゃん牛乳』を組合員みんなで利用し、利用する仲間を増やしましょう！

生活協同組合あいコープみやぎ

理事長 小野瀬 裕義

2、3ページ

ながめやま牧場特集も

ご覧ください

ながめやま牧場で、 のびのび健康な 牛から搾った 放牧パスちゃん牛乳を！



パスちゃんの新天地
ながめやま牧場

ながめやま牧場は、山形県の飯豊連峰のふもとに広がる面積180haの広大な牧場です。母牛や子牛あわせて約300頭が、のびのび、ゆったり健康に暮らしています。
雪に覆われる冬季以外は常時放牧、暑い真夏は夜間放牧を行なっています。牛舎にも広いパドック（運動場）を設け、運動や日光浴が出来るようにしています。

冬季用の牧草やデントコーンのサイレージ、近隣の耕作農家との提携によるホールクラップ稲や麦の確保、さらに豆腐粕やリンゴ粕を活用したエコフィードなど、飼料自給率アップにチャレンジしています。



奥羽乳業で
パスチャライズ牛乳に

ながめやま牧場で搾った生乳は、その日のうちに専用タンクローリーで、奥羽乳業（山形県河北町へ運ばれます。奥羽乳業は衛生管理・品質管理の行き届いた近代的な牛乳工場です。
工場内では専用タンクに入れて分別管理し、しっかりと細菌検査・品質検査を行います。生乳を受け入れた翌日に、75℃15秒のパスチャライズ殺菌で「放牧パスちゃん牛乳」を製造します。製造した翌日には皆さんのお宅へお届け。賞味期限は製造日を含めて8日間です（10℃以下で保存）。



放射能モニタリング
体制も万全です

定期的にながめやま牧場の生乳の放射能検査を行います。結果を公開します。ゲルマニウム検出器による精密検査（検出限界1^キ当たり1^ビ）を、当面は月2回行なっています。またながめやま牧場の土や草の検査も行っています。



「酪農」とは

自然の循環の中の「コマ

山形県酪農協・原田組合長インタビュー

山形県酪農協の組合長であり、ながめやま牧場の社長でもある原田陽一さんに「放牧酪農」への思いを伺いました。



原田陽一さん
山形県酪農協同組合組合長
株式会社ながめやま牧場社長
S23年生まれ。高校卒業後から
酪農一筋47年

Q. あいコープは、アニマルウェルフェアの見地から、乳牛の放牧が「あるべき姿」と考えてきたのですが、これまでなかなか実現されずにきました。

A. 酪農とは、この大地が、土が育んだ草を、牛が食んで、牛乳にして、人の蛋白源としての栄養とする営みです。放牧すれば、草を刈らなくて

も牛が歩いて草を食べ、そこで糞をして、土を肥やしてくれるのです。この営みは自然の循環の中の「コマなんです。私たちは、そういう本当の酪農の姿を守ろうと考えてきました。

Q. 私たちは、このたびの震災で、あつという間に港や空港がダメになってしまったのを目の当たりにしましたから、「輸入に頼る」ということがどんなに危ういか、実感としてわかります。

A. 私たちも、そこをよくわかつていたからこそ、ながめやま牧場で乳牛を飼うことにしたとき、柱の一つとして、この地域での循環で飼料自給を目指すことを掲げました。高

度経済成長の中で酪農家もより多くの利益を求めようになり、穀物飼料はもちろん牧草も稲わらも輸入に頼るようになったのです。しかし、牧草は放牧すればいいし、稲わらはこの日本という国は古事記にも「豊葦原瑞穂国」とよあしはらみずほのくに」と、詠われるほどのコメの産地です。なにも、人が食べるコメが余るからといって、存在そのものに大きな価値のある田んぼを放棄するとは、まったく馬鹿げた話なのです。

Q. 放牧酪農は、牛の管理が難しいと聞きましたが？

A. 牛の生態を知っていれば、そんなことはありませんよ。牛はね、乳房が張ってくれば、搾ってもらえば楽になることがわかっているから、自分でやって来るんです。ただし草地の管理はしっかりして、よい草を生やさなければなりませんよ。土地として放牧が合う・合わないはありますが、この牧場の辺りは昔から畜産が盛んだったところで、放牧に向いています。



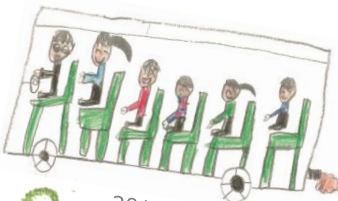
ながめやま牧場での飼育風景

原発事故後は放射能の心配もあります。もちろん検査を重ねており、結果は生乳、草とも不検出です。自然の地形が味方したとしか言いようがありません。これはたいへん幸いなこと。ならば尚更のこと、この広大な牧場を生かすべきと考えています。

(インタビュアー：あいコープみやぎ副理事長・工藤恭子)

からくわにいきました。

2013年3月25日



バスから見た復興途中の沿岸地域

自分たちにできることから始めよう

2012年度、全10地区が4つにわかれて石巻、歌津、唐桑の生産者を訪問しました。あれから2年。津波で流されてしまって何もなくなってしまって未だにそのままの状態のところもあれば、古い街並みに新しい建物が建てられ妙にピカピカしている光景を目の前にし、私たちにできることは何なのかを痛感させられました。



わかめ部会 部会長の小浜さんが、収穫したわかめを広げて見せてくれました

もぐもぐ... おいしい!



茹でたてのメカブをパクリ新鮮でおいしかったよ!

海のあいぶらんど生産者を訪ねて 訪問の歩み



収穫したわかめを湯通し

こどもたちの体験日記

わたしは、きょうはじめてわかめのさきょうを見せていただきました。はじめは茶色だったわかめが、ゆでるとみどり色に変わってあもしろかったです。わたしはわかめもめがらぶとすきなのをきいて、ゆであがったわかめとめがらぶをきくしてみました。わかめはつつして、めがらぶははこたえかありました。



湯通ししたわかめの中茎抜き

こどもたちの体験日記

くきからは、葉をはさず作業を体験させていただきました。職人さんたちは、とても手早く作業していたので簡単に見えたのですが、実際にやってみるとわかめがすぐに切れてしまい、むずかしかったです。わかめをゆでる作業の見学や、葉をはさず作業を体験したこと、たくさんの方がわかめにかかり、たまを付けていることを学びました。

あいコープ支援金で設置した牡蠣の浄化装置



紫外線殺菌を24時間、この装置でおこなってから市場へ出荷します。

この企画のおかげで、もっとおいしくわかめが食べれる気がします。

当日は、あいにくの悪天候のため船上見学は残念ながら中止となってしまいました。子供たちも、大人も「今度行くときには、船に乗ってみたい!」船出は、風が吹かない早朝がいいそう。来年は船上体験が実現するといいですね!



やっぺしりんご畑 支援オーナー募集 天童でりんごの農業削減大実験 私たち組合員が実験畑のオーナーになって、一緒に農業削減に取り組めますか? 詳細は同時配布の6月3回まも通信裏面をご覧ください

6/11 (火) 子ども達の未来のために脱原発を進める委員会企画 しゃべり場改め ぶんぶんランチ 時間/10:30~12:30 場所/宮城野区中央市民センター・調理室 『つながる!まなぶ!』を合言葉に今年度も開催する脱原発委員会企画第1弾。美味しい「ごっつあんです」ランチを食べながら、電気料金値上げのワケやエネルギーの事、日頃の疑問などを解決しましょう。

2013年度 通常総代会 9:45~ 於 エル・パーク仙台 ギャラリーホール 総代以外の組合員も傍聴で参加できます。

大人の社会科連続講座 I・II 6/26 (水) 『TPPいつ勉強するのか 今でしょ!』 講師/斎藤恭紀氏 (気象予報士・前衆議院議員) 時間/10:00~12:00 場所/仙台市民会館 第7会議室 7/9 (火) 『大切な一票のために 憲法学習会』 講師/松澤陽明氏 (弁護士) 時間/10:00~12:00 場所/青年文化センターエッグホール

2013 キッズ☆スクール 7/6-7 (土)(日) 米沢郷牧場 1泊2日親子バス企画 宿泊先: ゆうきの里 さんさん (山形県東置賜郡高島町大字上和田) あこがれの米沢郷牧場で、自然と人と、ほんものの味にふれあう1泊2日。親子で、豊かないきものを「いきもの調査」を通じて知り、大切に思う気持ちを育みます。 ※別紙募集チラシでお申込みください。

シャボン玉フォーラム in みやぎを終えて

5月11日～12日、シャボン玉フォーラム in みやぎが開催されました。全国各地から集まった石けん派生協の仲間、被災地宮城県で開催されたフォーラムをどのように受け止め、どのように感じていったでしょうか。1日目の基調講演は、宇宙飛行士の経験を持つ元ジャーナリストの秋山豊寛氏による「文明の質が問われる時代」と題したお話でした。2日目は、六つの分科会にわかれて学び合いました。どの分科会も、震災から二年の間に私たちが行った組合員活動の「記録」です。ネオニコチノイド系農薬削減の取り組み、被災地での石けん普及運動、あいコープふくしまの原発事故との戦

い、有害化学物質汚染の調査報告、「子ども達にどんな未来を残したいですか？」脱原発委員会の活動報告、キッズ☆スクールの「ぼくたちの未来図を描こう」の発表……。すべて等身大で語られた、ありのままのあいコープの姿だったので、なにかと感じています。

最後のオブショナルツアーは、津波被災地の仙台荒浜と名取の閑上をバスで回って見ていただきました。

今回、被災地生協の環境に対する取り組みを、参加した方々が地元を持ち帰り、伝えていただけたらと、心から願っています。

石けん環境委員会担当理事
高崎 かおり

原発に頼らない社会へ

全国からの参加者と一緒に脱原発の輪！

2013シャボン玉フォーラム in みやぎの第五分科会「子ども達にどんな未来を残したいですか？」原発のない社会を目指して」には、北海道から九州まで全国から参加者が集まりました。

分科会のメインは、脱原発委員会の活動報告と、「非電化と再生可能エネルギーによる脱原発」と題した三浦秀一さん（東北芸術工科大学準教授）の講演です。脱原発委員会からは、原発事故から二年間「何かをしなければ」と思い迷いながら行ってきた活動をそのまま紹介。また、昨年度の「しゃべり場」のスライドを使って、原発の問題点を発表しました。三浦先生には、

熱利用と電気を別に考えたエネルギーの地産地消について講演していただきました。

参加者からは「自分のこととして活動していくことが大事」「先生の話をもちと前に知りたかった」「地元今日の話を持ち帰ります」等の感想をいただきました。

脱原発委員会では、分科会の資料に「3・11を通して伝えたい事」と書きました。それに対して「一緒に伝えていきましょう」との言葉を参加者からいただくことが出来ました。このフォーラムを機会に、原発のない社会を目指す活動の輪をもっと広げていきたいです。

子ども達の未来のために
脱原発を進める委員会
担当理事 斎藤 郁子

理事会議事録抄

2013年5月7日(火)

- ▼通常総代会へ提出する各号議案を最終確認した。▼放牧パスちゃん牛乳7月1回デピュ一へ向けた活動の組み立てを協議・決定した。▼6月8日(土)ながめやま牧場見学、バス企画について協議・決定した。
- ▼今期キッズスクールについて協議・決定した。▼POCO a POCO、大人の社会科連続講座について協議・決定した。

あいコープみやぎ 公式
Facebook
はじめました！

組合員活動の報告たくさん
見られます☆ いいね！押してね



大人の 社会科 連続講座

いつ勉強するの？
今でしょよー！

ニュースを見ていると、夏の参議院選挙を前にした選挙対策かと思う時があります。マスメディアの情報が、時として偏りがあることは、三・一一東日本大震災、福島原発事故で皆知ることとなりました。

私たちは、情報収集と学習を重ねて自分自身で判断する目を養わなくてはなりません。社会や暮らしを見直す視点を求める組合員の声に応えたいと思い、今年度は、《大人の社会科連続講座》を開催します。

社会情勢などを見ながら臨機応変に実施する予定です。時期と内容は、4テーマで次のように考えています。ぜひ、みなさんも一緒に学んでみましょう。

2013《大人の社会科連続講座》学習予定テーマ

一・TPP

ISD条項など国のあり方や主権に関わる話等、身近な事柄を例にあげて学びます。

二・憲法

憲法とは何か？改憲について具体的に何が危ういのかを学びます。

三・税金

2015年消費税増税で暮らしはどうなるのか？税金の仕組みや給与明細の見方、所得税等を知りましょう。

四・社会保険

ライフプランニングを作り、我が家の社会保障について学びます。

ジョイケア

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の助け合い支え合いの仕組みです。組合員の毎月100円の拠出金によって支えられている全員参加の地域福祉活動です。社会福祉法人「みんなの輪」、地域サロン「よってがいん」への支援、ベガルタ・バリアフリーサッカーへの賛助金、ビッグイシューの支援など、地域福祉にも役立てられます。

◆組合員が個人で利用できるサービスもあります◆

組合員が個人で利用できるサービス

- 1 たすけあい
- 2 集団託児
- 3 電話相談
- 4 ささえあい
- 5 慶弔

●お問い合わせ／あいコープみやぎ ジョイケア事務局
TEL 022-284-7277 FAX 022-284-6973
開局時間 9:00～17:00 (土日祝日除く)

ケアメイト
募集中!

地域サロン「よってがいん」は
いよいよ6月にNPO法人となります
応援ありがとうございます!

あいコープでは、組合員とともに地域サロン「よってがいん」を応援しています。みなさん、お気軽に遊びにいらしてください。お立ち寄り際には、わりばしアート看板作りにもご協力をお願いいたします。(詳細はジョイケア新聞に掲載)



3/27 大郷産直友の会餅つき



4/8 青山郁彦さんを迎えて

ジョイケア利用状況

(2013年3月分)

ささえあい(保障)	0件
たすけあい(ケア)	95件
集団託児	22件
慶弔・出産	9件
電話相談窓口	3件
計	127件

組織概要

(2013年4月分)

【組合員数】	15,548名
【供給高】	173,776千円
【一人当実利用高】	21,030円
【出資金】	1,020,551千円

皆さんに親しまれてきた《バスちゃん牛乳》が急に無くなつてビックリしている組合員さんも多いはず！ご心配なく。我らのバスちゃん牛乳は、来月から山形県飯豊町ながめやま牧場の放牧酪農牛乳として生まれ変わります。8月号では6月8日に開催する、ながめやま牧場見学ツアーの特集をお伝えします。是非、原点に立ち返り、私たちの牛乳を確立していきましょう。

広報担当理事 吉野 むつ

編集後記



みんなの あいごはん

vol.8 小松菜のペペロンチーノ

今回のあいぶらんど商品

～Gめ～る野菜BOX～

※登録制です

小松菜のペペロンチーノ(2人分)

●材料

小松菜…1束 オリーブオイル…大さじ3
 にんにく…2片、 塩、コショウ、
 生ベーコン…1/2袋 鷹の爪…各少々
 しめじ…適量
 スパゲッティ…200g

●作り方

- ① 鍋にたっぷりの水を入れ、塩を大さじ1程度入れて沸騰させ、スパゲッティを茹でる。
- ② オリーブオイルとにんにく、鷹の爪を入れて弱火でにんにくに火を通す。
- ③ ②にベーコンを加え火が通ったら、小松菜と塩ひとつまみを入れさっと炒め、①のスパゲッティを加え、ゆで汁をおたま1杯分加え全体を混ぜ合わせる。

Gめぐる野菜BOXは畑に合わせた旬の野菜が楽しめるセットです。栽培期間中は無農薬で育てられている野菜やお米が届けられます。その中の代表選手は小松菜。江戸時代に狩りにきた将軍がその美味しさを気に入り、地名から小松菜と名づけたとも言われています。寒さに強く本来の旬は冬ですが、夏場は生育期間が短いので瑞々しく美味しい

小松菜がいただけれます。カルシウムが多いことでも有名です。あくが少なく和洋中、どんな料理にも合う小松菜です。油を使った調理はカロテンの吸収を助けます。また加熱時間を短くすることも栄養価を損なわないのがポイントです。夏に沢山食べたら今度は冬に甘みが増した小松菜も楽しんでください。

NPO法人とうほく食育実践協会
 食育コンダクター 太田代 一世

Calendar

組合員が利用できる電話相談窓口

受付専用電話番号 **022(284)7277**
 (平日 9:00～17:00)

◎各相談窓口前週の金曜日(～17:00)までに予約して下さい。
 随時受け付け可能です。※受付時間を延長しました
 ◎予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話します。

- 6/11 年令相談**
火 相談員：社会保険労務士 兵藤政行氏
相談時間：13:30～15:30
- 6/11 法律相談**
火 相談員：弁護士 松澤陽明氏
相談時間：13:30～15:30
- 6/11 思春期相談**
火 相談員：臨床心理士・スクールカウンセラー 濱中ミオ氏
相談時間：9:00～11:00
- 6/18 子ども相談**
火 相談員：宮城教育大学教授 菅井裕行氏
相談時間：10:00～12:00
- 6/18 暮らしの相談**
火 相談員：消費生活専門相談員 加賀淳子氏
相談時間：10:30～12:30

6/26 水

T P P 学習会 講師：斎藤恭紀氏

場所／仙台市民会館 第7会議室
 時間／10:00～12:00

7/9 火

憲法学習会 講師：松澤陽明氏

場所／青年文化センター・エッグホール
 時間／10:00～12:00

10/27 日

Wa! わあ祭り 2013

場所／卸商センター サンフェスタ
 時間／10:00～15:00

7/6-7 (土)(日)

キッズ☆スクール 2013

米沢郷牧場 1泊2日親子バス企画
 宿泊先：ゆうきの里 さんさん
 (山形県東置賜郡高畠町大字上和田)

2013年度 通常総代会

6/20 (木)

場所 エルパーク仙台
 ギャラリーホール
 時間 9:30～

機関紙あいあいあいへの ご意見・ご感想は

班名、組合員番号、氏名、
 電話番号をお書きの上、配送
 もしくはFAX (022-284-6973)
 にて、あいコープみやぎ理事会
 広報宛にお送りください。
 体裁は自由です。